

〈補遺〉

ソロン語のアスペクト, ヴォイス, モダリティ

風間 伸次郎

ソロン語は中国内蒙古自治区のホロンバイル地方に主に分布する言語で、ソロンの生業は遊牧である。中国では鄂温克 (èwēnkè) 語 (エウエンク語) の一方言とされている。1988年のある見積もりによれば、話者数は17,000人とされている。ツングース諸語の中では、言語・文化の両面で長年に亘りモンゴル語の影響を最も強く受けてきた言語である。

コンサルタントは1957年生まれの女性で、2013年3月に招聘して調査を行った。なおコンサルタントはモンゴル語とソロン語のバイリンガルであり、漢語も解する。

この言語の受身に関してはすでに調査を行い、語研論集の14号に調査結果を示したので、今回はアスペクト, ヴォイス, モダリティについての調査を行い、その結果を示すことにした。媒介言語には漢語を使用した。elicitationによる調査では、媒介言語による影響が大きく現れるので、使用した漢語の例文を提示すべきであるが、今回提示することができなかった。本誌前号までの「中国語」の項の文を使用させていただいたので、本稿の例文を対象に研究される場合には、併せて参照していただきたい。

ソロン語はふだん書かれることはなく、本稿の表記は筆者による音素表記である。例文中に漢語からの借用が現れる場合には、拼音により表記した。なお同じと思われる形態素でも、母音の長短に関してゆれが観察される場合がある。これに関しては恣意的な解釈を行わず、コンサルタントの発音通りにゆれをそのまま表記することとした。

この言語の先行研究、音韻体系、文法などに関して、さらに詳しくは風間 (2005a), 風間・トヤー (2007) なども参照されたい。またモンゴル語からの影響に関しては、風間 (2010) を参照されたい。

〔アスペクト〕

(1) 小王 (固有名詞) は もう来た。

<i>xiaowang</i>	<i>nigəntə</i>	<i>əmə-sə.</i>
小王	もう	来る-PTCP.PERF

「(2) 小王は/あの人は もう来ている。」は(1)と同じ文となるという。

(3) ~さん (固有名詞) は/あの人は まだ来っていない。

<i>xiaowang</i>	<i>naan</i>	<i>ə-sə</i>	<i>əmə-rə.</i>
小王	なお/まだ	NEG-PTCP.PERF	来る-INF

ツングース諸語の多くにおける否定構造では、否定動詞が現れ、この否定動詞が時制や人称に関して屈折する。否定される動詞自体は一種の不定形となってその後ろに置かれる。

- (4) ~さん (固有名詞) は/あの方は まだ来ない。

<i>xiaowang</i>	<i>naan</i>	<i>ə-sin</i>	<i>əmə-rə.</i>
小王	なお/まだ	NEG-PTCP.IMPF	来る-INF

- (5) ~さん (固有名詞) は/あの方は もう (すぐ) 来る。

<i>xiaowang</i>	<i>maasan</i>	<i>əmə-rə.</i>
小王	すぐに	来る-INF

maasan 「すぐに」は漢語からの借用語である。しかしソロン語の音韻体系に合った形に音形が変化しており、借用語としてしての意識も低いいため拼音表記にはしていない。

- (6) (あつ,) ~さんが来た。 [その人が来るのに気づいた場面での発話]

<i>xiaowang</i>	<i>əmə-sə.</i>
小王	来る-PTCP.PERF

- (7) おととい, ~さんが来たよ。

<i>tiinug</i>	<i>xiaowang</i>	<i>əmə-sə.</i>
きのう	小王	来る-PTCP.PERF

- (8) おととい, ~さんは来なかったよ。

<i>tiinug</i>	<i>xiaowang</i>	<i>ə-sə</i>	<i>əmə-rə.</i>
きのう	小王	NEG-PTCP.PERF	来る-INF

(3)との対比から、未完了と過去の否定とでは、形の上でのはっきりした違いが現れないことがわかる。

- (9) (私は) あのリンゴをもう食べた。

<i>bii</i>	<i>tajjaa</i>	<i>pingguo</i>	<i>jič-č-u.</i>
私	あの	リンゴ	食べる-PTCP.PERF-1SG

- (10) 私はあのリンゴをまだ 食べていない/食べない。

<i>bii</i>	<i>tajjaa</i>	<i>pingguo</i>	<i>naan</i>	<i>ə-s-u</i>	<i>jit-tə.</i>
私	あの	リンゴ	まだ	NEG-PTCP.PERF-1SG	食べる-INF

- (11) あの人は今(ちょうど) そのリンゴを食べています/食べているところです。

tarɪ əsɪi jag tajjaa pingguo jɪj-ʃi-rə-n.
あれ 今 ちょうど あの リンゴ 食べる-PROG-IND.PRS-3SG

「食べる」の動詞語幹は *jip-* であると考えられるが、この例文で語幹末子音は次に来る接辞と同化を起こしている。広範囲に同化(主に逆行同化)が起きた/起きるのがこの言語の特徴である。なお *r* に始まる形動詞や不定詞は、子音終わりの動詞語幹に接続する際に *t* や *d* に始まる異形態を示す。*jag* 「ちょうど」はモンゴル語からの借用である。

- (12) 窓が開いている。/窓が開いていた。

soŋko naŋu-wɔ-ʃi-ra-n.
窓 開ける-PASS-PROG-IND.PRS-3SG

- (13) 私は毎朝新聞を読む/読んでいます。

bii əddən taŋu sonu isɪ-m=e.
私 朝 毎 新聞 見る-IND.PRS.1SG=EMP

動詞語末の *-m=e* [-IND.PRS.1SG=EMP] の分析に関しては、なお検討を要する。単に *-mi* [-IND.PRS.1SG] とし、文末で広母音化するものと分析するか、*-mi=a* [-IND.PRS.1SG=EMP] のように分析することも考えられる。

- (14) あなたは(あなたの) お母さんに似ている。

sii əmmə-ʃi-wi adɪl.
あなた 母親-INS-REF.SG 同じ

- (15) 私はその頃毎日学校へ通っていた。

tar ui-də inəŋ taŋu xokko sɔrguul-dɪ-wɪ
あの 頃-DAT 日 毎 全部 学校-DAT-REF.SG
nin-ʃi-s-u.
行く-PROG-PTCP.PERF-1SG

ui や *sɔrguul* もモンゴル語からの借用語である。

- (16) 私は北京に行ったことがある。

bii beijing nini-m unguur-s-u.
私 北京 行く-CVB.SIM 経験がある-PTCP.PERF-1SG

(17) やっとバスは 走り出した／走り始めた.

paas əsii-xun guggəl-čə.
バス 今-DIM 動く-PTCP.PERF

(18) きのう彼女はずっと寝ていた.

tari əmun inikku aasim-ča.
あれ 一 日中 寝る-PTCP.PERF

(19) 私はそれをちょっと食べてみた.

antaalaa-s-u.
試食する-PTCP.PERF-1SG

(20) あの人はそれ(ら)をみんなに分け与えた.

tar tajjaa jəəmə-w baraan ʊlad-də
あれ あの もの-DEF.ACC たくさん 人々-DAT
xuwaa-m buu-saa.
分ける-CVB.SIM 与える-PTCP.PERF

ʊlad 「人々」は ʊlar の同化による形である。なおこの言語にはそれぞれが明示的な形を持つ定対格と不定対格の使い分けがある。

(21) さあ、(私たちは) 行くよ！

mit ug-gəəree.
1.PL.INC 行く-COHOR

ug- は ul- 「行く」の同化による形である。

(22) 地球は太陽の周りを回っている.

dəlxeen bumbulčix siŋum-bə əggi-m ʊl-ji-rə-n.
世界 球 太陽-DEF.ACC 周る-CVB.SIM 行く-PROG-IND.PRS-3SG

進行アスペクトを示す ji は、恒常的真理を示すのにも用いられることがわかる。

(23) あの木は今にも倒れそうだ.

tari əmun moo isi-m=e bi-d-də,
あの 一 木 見る-CVB.SIM=EMP ある-PTCP.IMPF-DAT

maasan tixi-rə-n.
 すぐ 倒れる-IND.PRS-3SG

isi-m=e bi-d-də は媒介言語例文の漢語の「看起來」を訳そうと考えた結果、発話されたものである。コンサルタントはさらにこの表現に関して、これはモンゴル語で *üze-ž bajx-a-d* というのと同様であるとも言及していた。

bi-d-də の -d は -r が同化したものである。

- (24) (私は) あやうく転ぶところだった。

bii gəl, ə-s-u tixi-rə.
 私 あやうく NEG-PTCP.PERF-1SG 倒れる-INF

- (25) 明日お客が来るので、パンを買っておく。

timaasin ailči əmə-rə-n, bii mianbao unii-m
 明日 お客 来る-IND.PRS-3SG 私 パン 売買する-CVB.SIM
 gan-naa-s-ü.
 取る-DIRINT-PTCP.IMPF-1SG

- (26) (私は) ～に (街とか市場とか) 行った時、この袋を買った。

bii xoččoо-tixi əjjəə tukkə-w unii-m ga-s-ü.
 私 市場-DIR この 袋-DEF.ACC 売買する-CVB.SIM 取る-PTCP.PERF-1SG

- (27) (私は) ～に (街とか市場とか) 行く時/行く前に、この袋を買った。

bii xoččoо-da nin-tixi noogoo-do, əjjəə tukkə-w
 私 市場-DAT 行く-DIR 前-DAT この 袋-DEF.ACC
 ga-s-ü.
 取る-PTCP.PERF-1SG

nin-tixi の -tixi は方向格接辞であるので、名詞相当の語につくべきものであるが、ここではなぜか動詞語幹に直接ついている。理由はなお不明である。

- (28) (私は) 彼が市場でこの袋を買ったのを知っていた。

Tajjaa əjjəə tukkə-w xoččoо-tixi ga-saa-wa-n
 あれ この 袋-DEF.ACC 市場-DIR 取る-PTCP.PERF-ACC-3SG
 bii saa-ji-m=e.
 私 知る-PROG-IND.PRS.1SG=EMP

[モダリティ]

- (1) (その仕事が終わったら) もう帰ってもいいですよ.

ajilla-m ətə-sə, sii nənuu-m oo-do-n.
 働く-CVB.SIM 終わる-PTCP.PERF あなた 帰る-CVB.SIM なる-IND.PRS-3SG

- (2) (腐っているから, あなたは) それを食べてはいけない. /それを食べるな.

ə-ji jīt-tə.
 NEG-IMP 食べる-INF

- (3) (遅くなったので) 私たちはもう帰らなければならない.

mit nənuu-gəəree.
 1PL.INC 帰る-COHOR

- (4) (雨が降るそうだから) 傘を持って出かけたほうがいいよ.

suu tuləəsixi juu-d-di-wi, xamgim ai-nm,
 あなたたち 外へ 出る-PTCP.IMPF-DAT-REF.SG 一番 良い-3poss
 ʊda-nii sam-ba əbbuu-xəldə=nee.
 雨-GEN 傘-DEF.ACC 持って行く-IMP.2PL=CLT

san 「傘」の末尾子音は次に来ている対格の頭子音に同化して m となっている.

- (5) 歳を取ったら, 子供の言うことを聞くべきだ/ものだ.

ədduuləə-kki, uril-nii ugə-wə-n dooldii-xoldo=nee.
 歳をとる-CVB.COND 子供-GEN 言葉-DEF.ACC-3SG 聞く-IMP.2PL=CLT

- (6) (お腹が空いたので, 私は) 何か食べたい.

amasxun jəəmə-i jīg-gə-d guŋkən
 少し 物-INDEF.ACC 食べる-PTCP.IMPF-DAT QUOT
 bodo-ji-m=e.
 考える-PROG-IND.PRS.1SG=EMP

jīg-gə-d の -gə は未完了形動詞 -rə の順行同化したものと考えたいが, するとそこでの「食べる」の動詞語幹は jīg- と意識されているということになる.

- (7) 私が持ちましょう.

bii mæŋkən ga-xtee.
私 REF.PRON.SG 取る-VOLIT

- (8) じゃあ、一緒に昼ごはんを食べましょう.

tookki inin dol-nii xæmə-w æmərəəttə jikkə-wu-gæree.
では 昼 中-GEN 御飯-DEF.ACC 一緒に 食べる-PASS-COHOR

「食べる」の動詞語幹部分がここで jikkə- となっている原因はなお不明である.

- (9) 一緒に昼ごはんを食べませんか?

æmərəəttə xæmə-i jikkə-wu-gæree, oo-do-n=gi?
一緒に 御飯-INDEF.ACC 食べる-PASS-COHOR なる-IND.PRS-3SG=INTERR

(8),(9) の文の動詞になぜ受身の接辞が現れるのかについてはなお不明である.

- (10) 明日、良い天気になるといいなあ。 / 明日は良い天気になってほしいなあ.

tmaasim ai inig oo-gi-ni guŋkən xusu-ji-m=e.
明日 良い 日 なる-IMP.3SG QUOT 願う-PROG-1SG=EMP

- (11) (私はここで待っているから) すぐにそれを持って来なさい.

sii amakkan nin-či, tajjaa-w æmuu-xə.
あなた すぐに 行く-CVB.ANT あれ-DEF.ACC 持って来る-IMP

- (12) そのペンをちょっと貸していただけませんか?

bii tajjaa xarandaa-wə-si xərgləə-m oo-do-n=gi?
私 あの 鉛筆-DEF.ACC-2SG 使う-CVB.SIM なる-IND.PRS-3SG=INTERR

- (13) あの人は中国語が読めます。 / あの人は中国語を読むことができます.

tar baj nixan bitəgə ərə-čči guuluu-rə-n.
あれ 人 漢 文字 読む-CVB.ANT わかる-IND.PRS-3SG

- (14) 明かりが暗くて、ここに何て書いてあるのか、読めない.

gəral-nin mandu attiddi, oondu jəmə-w
明かり-3POSS とても 暗い どのような 物事-DEF.ACC

ʃori-ʃi-b-ba-n isi-m ə-si-m ətə-rə.
 書く-PROG-PTCP.IMPF-DEF.ACC-3SG 見る-CVB.SIM NEG-PTCP.IMPF-1SG できる-INF

- (15) (朝早く出発したから) 彼らはもう着いているはずだ。 / もう着いたに違いない。

tačči l isi-r oo-so.
 彼ら 着く-PTCP.IMPF なる-PTCP.PERF

- (16) (あの人は) 今日とはたぶん来ないだろう。

ərnig ə-sin əmə-ggii-r=ba.
 今日 NEG-PTCP.IMPF 来る-REPET-PTCP.IMPF=SPEC

=ba は漢語からの借用である。

- (17) 彼らがまだ来ないなんて、きっと途中で車が壊れたんじゃないか。

taččil naan ə-sə əmə-ggii-r,
 彼ら なお NEG-PTCP.PERF 来る-REPET-PTCP.IMPF
 labtee təggəə-nin ədda-wu-səə=ba.
 きっと 車-3POSS 壊す-PASS-PTCP.PERF=SPEC

labtee 「きっと」 はモンゴル語からの借用である。

- (18) さあ、(昼間だからあの人は家に) いるかもしれないし、いないかもしれない。

tari ʃuud-di-wi bi-sin, ə-sikki ʃuud-di-wi
 あれ 家-DAT-REF.SG ある-PTCP.IMPF NEG-CVB.COND 家-DAT-REF.SG
 aasm, ʃinʃi-r-da mandi.
 ない 話す-PTCP.IMPF-DAT 難しい

- (19) (額に触ってみて) どうもあなたは熱があるようだ。

sii əxuddələə-ʃi-r=nəgən.
 あなた 熱がある-PROG-PTCP.IMPF=SIMILIT

- (20) (天気予報によれば) 明日は雨が降るそうだ。

tmaasin uda-si.
 明日 雨-PROP

tmaasm law/labtee odan tokkø-ra-n.
 明日 きっと 雨 降る-IND.PRS-3SG

(21) もしお金があつたら、あの車を買うんだけどなあ。

bii mugu-si bi-kki, tajjaa tæggæm-bæ gada-m=e.
 私 お金-PROP である-CVB.COND あの 車-DEF.ACC 取る-IND.PRS.1SG=EMP

(22) もしあなたが教えてくれていなかったら、私はそこにたどり着けなかったでしょう。

sii ə-sə jmjɪ-m buu-r bi-kki, tajjaa
 あなた NEG-PTCP.PERF 話す-CVB.SIM あげる-PTCP.IMPF である-CVB.COND あの
 bugu bii baxa-m ə-sin ətə-r.
 場所 私 見つける-CVB.SIM NEG-PTCP.IMPF できる-INF

(23) (あの人は) 街へ行きたがっている。

tajjaa bəj, gee-da nini-m guŋkæn bodo-ji-ro-n.
 あの 人 街-DAT 行く-CVB.SIM QUOT 考える-PROG-IND.PRS-3SG

bodo-ji-ro-n の部分には、gun-ji-rə-n 「言う-PROG-IND.PRS-3SG」を用いても良いという。

(24) 僕にもそれを少し飲ませろ。

mindu naan amaxøn im-oo-xa.
 私.DAT も 少し 飲む-TRANS-IMP

なぜここでの動詞が使役形 (-xan) にならず、他動詞形成接辞による形になっているのかは不明である。

(25) これはあの人に持って行かせろ／持って行かせよう。

tara-w tadø əbbuu-xəŋ-kə.
 あれ-DEF.ACC あれ.DAT 持って行く-CAUS-IMP

(26) そのテーブルの上のお菓子は後で食べなさい。

tar sirə-nii oroon-do-n bi-ji-r əwəəm-bə
 あれ テーブル-GEN 上-DAT-3SG ある-PROG-PTCP.IMPF お菓子-DEF.ACC
 amaxøn bi-čči, jik-kə.
 少し 経つ-CVB.ANT 食べる-IMP

(27) もっと早く来ればよかった.

əddə-xun əmə-səə bi-kki=si
早い \-DIM 来る-PTCP.PERF である-COND=TOP
oo-dor bi-səə.
なる-PTCP.IMPF である-PTCP.PERF

bii əddə-xun əmə-m=e.
私 早い \-DIM 来る-IND.PRS.1SG=EMP

=si は漢語「是」からの借用であると考えられる.

(28) あなたも一緒に行ったら (どうですか) ?

sii naan əmə-rəəttə niŋ-kə.
あなた も 一緒に 行く-IMP

niŋ-kə は nik-kə と同発音される.

(29) オレがそんなこと知るか.

awɯɯ saa-ra.
誰 知る-IND.PRS

bii ittuu saa-m=e.
私 どのようにして 知る-IND.PRS.1SG=EMP

上記の例のような反語表現で直説法の動詞形が現れることは興味深い. この問題に関しては, 風間 (2005b) も参照されたい.

(30) これを作った (料理した) のは, お母さんだよな? いいえ, 私が作ったのよ.

əjjəə=si, sinii əmməə-si oo-soo=ba.
これ=TOP あなた.GEN 母親-2SG 作る-PTCP.PERF=SPEC

əntu, əjjəə-w bii oo-s-ɔ.
違う これ-DEF.ACC 私 作る-PTCP.PERF-1SG

ここでの =si もやはり漢語からの借用である.

[ヴォイス]

(1a) 《風などで》ドアが開いた.

ukkə naŋi-wu-saa.
 ドア 開ける-PASS-PTCP.PERF

(1b) (彼が) ドアを開けた.

tajjaa ukkə-i naŋi-saa.
 あれ ドア-INDEF.ACC 開ける-PTCP.PERF

(2) 私は (自分の) 弟を立たせた.

bii naxum-bi ila-xa gun-č-u.
 私 弟-REF.SG 立つ-IMP 言う-PTCP.PERF-1SG

ここでも使役接辞が使用可能であると思われるが、このような文が得られたのは媒介言語の漢語の干渉によるものと推測される.

(3) 私は (自分の) 弟に歌を歌わせた.

bii naxum-bi, doo doolo-xo gun-č-u.
 私 弟-REF.SG 歌 歌う-IMP 言う-PTCP.PERF-1SG

(4a) 《遊びたがっている子供に無理やり》母は子供にパンを買いに行かさせた.

əmməə uril-wi mianbao ga-xaa-naa-saa.
 母親 子供-REF.SG パン 取る-CAUS-DIRINT-PTCP.PERF

(4b) 《遊びに出たがっているのを見て》母は子供を遊びに行かさせた.

əmməə uril-wi ugii-nə-xə gun-čə.
 母親 子供-REF.SG 遊ぶ-DIRINT-IMP 言う-PTCP.PERF

(5a) 私は弟に服を着せた.

bii naxun-di-wi təggəčči-i titi-wu-s-u.
 私 弟-DAT-REF.SG 車-INDEF.ACC 着る-TRANS-PTCP.PERF-1SG

(5b) 私は弟にその服を着させた.

bii naxun-di-wi tajjaa təggəčči-w titi-wu-s-u.
 私 弟-DAT-REF.SG あの 服-DEF.ACC 着る-TRANS-PTCP.PERF-1SG

コンサルタントは最初には上記のような文を発話した。弟が自分で着る，ということを確認した後では，次のような文を発話した。

bii	nəxun-di-wi	tajjaa	təggəčči-w	titi-xə	gun-č-u.
私	弟-DAT-REF.SG	あの	服-DEF.ACC	着る-IMP	言う-PTCP.PERF-1SG

(6) 私は弟にその本をあげた。

bii	tajjaa	bitəgə-w,	nəxun-di-wi	buu-s-u.
私	あの	本-DEF.ACC	弟-DAT-REF.SG	あげる-PTCP.PERF-1SG

(7a) 私は弟に本を読んであげた。

bii	nəxun-di-wi	tajjaa	bitəgə-w	əəri-m	buu-s-u.
私	弟-DAT-REF.SG	あの	本-DEF.ACC	読む-CVB.SIM	あげる-PTCP.PERF-1SG

この言語ではやりもらいの動詞が補助動詞として使用される（ただし「もらう」にあたる動詞を補助動詞に使うことはなく，「やる」と「くれる」の対立もない）。

(7b) 兄は私に本を読んでくれた。

minii	axaa	mindu	tajjaa	bitəgə-w	əəri-m	buu-sə.
私.GEN	兄	私-DAT	あの	本-DEF.ACC	読む-CVB.SIM	あげる-PTCP.PERF

(7c) 私は母に髪の毛を切ってもらった。

bii	əmməə-ji-wi	nuuttə-wi
私	母-DAT-REF.SG	髪-REF.SG
{ ga-xan-č-u		/ xaisılaa-xan-č-u }.
取る-CAUS-PTCP.PERF-1SG		/ 鋏で切る-CAUS-PTCP.PERF-1SG

(8a) 私は（自分の）体を洗った。

bii	bəjə-wi	sikki-s-u.
私	体-REF.SG	洗う-PTCP.PERF-1SG

(8b) 私は手を洗った。

bii	naala-wi	sikki-s-u.
私	手-REF.SG	洗う-PTCP.PERF-1SG

- (8c) 彼は (／その人は) 手を洗った.

tari naala-wi sikki-sa.
あれ 手-REF.SG 洗う-PTCP.PERF

- (9) 私は (自分のために) その本を買った.

bii tajjaa bitəgə-w unii-m ga-s-u.
私 あの 本-DEF.ACC 売買する-CVB.SIM 取る-PTCP.PERF-1SG

- (10) 彼らは (／その人たちは) (互いに) 殴り合っていた.

taččil mandaa-ldii-sa.
彼ら 叩く-RECIP-PTCP.PERF

- (11) その人たちは《みな一緒に》町へ出発した.

taččil əməərəttə gee-do {juu-sə / nin-čə}.
彼ら 一緒に 街-DAT 出る-PTCP.PERF / 行く-PTCP.PERF

- (12) その映画は泣ける (その映画を見ると泣いてしまう).

Tajjaa kino bəjə-w soŋoo-xoon-o-n.
あの 映画 人-DEF.ACC 泣く-CAUS-IND.PRS-3SG

- (13a) 私は卵を割った.

bii əmun umotta-i əddə-s-u.
私 一つ 卵-INDEF.ACC 壊す-PTCP.PERF-1SG

- (13b) 《うっかり落として》私はコップを割った (／割ってしまった).

bii ə-si-m saa-r, əmun čomo-i əddə-s-u.
私 NEG-PTCP.IMPF-1SG 知る-INF 一つ 容器 壊す-PTCP.PERF-1SG

その行為が故意であるかないかは, この言語の動詞の形態に影響を与えないことがわかる.

- (14a) きのう私はコーヒーを飲みすぎて (飲みすぎたので) 眠れなかった.

bii tiinug kafei baraan mmi-čči, ittuu=xəd
私 昨日 コーヒー たくさん 飲む-CVB.ANT どのように=CUM

aasi-m ə-s-u ətə-r.
 寝る-CVB.SIM NEG-PTCP.PERF-1SG できる-INF

(14b) きのう私は仕事がたくさんあって（たくさんあったので）眠れなかった。

bii tiinug mandɪ ajillaa-čči, əmun dolbo
 私 昨日 とても 仕事する-CVB.ANT 一 晩
 aasi-m ə-s-u ətə-r.
 寝る-CVB.SIM NEG-PTCP.PERF-1SG できる-INF

(15) 私は頭が痛い。

minii dil ənuun-ji-rə-n.
 私.GEN 頭 痛む-PROG-IND.PRS-3SG

(16) あの女性は髪が長い。

tarnii nuuttə-nin mandɪ nɔnɔm.
 あれ.GEN 髪-3SG とても 長い

tarnii は tannii と同化しても発話される。

(17a) 彼は（別の）彼の肩を叩いた。

tari tajaa-nii miir-wə-n mandaa-saa.
 あれ あれ-GEN 肩-DEF.ACC-3SG 叩く-PTCP.PERF

(17b) 彼は（別の）彼の手をつかんだ。

tari tajaa-nii naala-wa-n jawu-saa.
 あれ あれ-GEN 手-DEF.ACC-3SG つかむ-PTCP.PERF

この言語の体の部分に働きかける表現は一括支配型となり、分割支配型にはならないことが確認できる（一括支配型／分割支配型に関しては、風間（1994）を参照されたい）。

(18a) 私は彼がやって来るのを見た。

bii tarnii əmə-səə-wə-n ič-č-ɪ.
 私 あれ.GEN 来る-PTCP.PERF-DEF.ACC-3SG 見る-PTCP.PERF-1SG

(18b) 私は彼が今日来ることを知っている。

bii tarnii ər inəg əmə-b-bə-n
 私 あれ.GEN この 日 来る-PTCP.IMP-DEF.ACC-3SG

saa-m.

知る-IND.PRS.1SG

(19) 彼は自分（のほう）が勝つと思った.

tarɪ	məəmbi	diilə-m	gʊŋkən	bodo-ʝi-ro-n.
あれ	自分.ACC	勝つ-IND.PRS.1SG	QUOT	考える-PROG-IND.PRS-3SG

(20a) 私は（コップの）水（の一部）を飲んだ.

bii	muu-nii	dolim-ba-n	imi-s-ʊ.
私	水-GEN	半分-DEF.ACC-3SG	飲む-PTCP.PERF-1SG

(20b) 私は（コップの）水を全部飲んだ.

bii	muu-w	xokko	imi-s-ʊ.
私	水-DEF.ACC	全部	飲む-PTCP.PERF-1SG

(21) あの人は肉を食べない.

tarɪ	uldə-i	ə-si-n	ʝit-tə.
あれ	肉-INDEF.ACC	NEG-PTCP.IMPF-3SG	食べる-INF

(22a) 今日は寒い.

ər	inəg	inigəddi.
これ	日	寒い

(22b) 私は（何だか）寒い（私には寒く感じる）.

bii	amasxən	bəgii-ʝi-m.
私	少し	凍える-PROG-IND.PRS.1SG

(23) 私は人がとても多いのに驚いた.

bii	ənnəgən	baraan	bəj	gʊŋkən	ol-s-ʊ.
私	このように	多い	人	QUOT	驚く-PTCP.PERF-1SG

(24) 雨が降ってきた.

ʊdan	tukka-sa.
雨	落ちる-PTCP.PERF

(25) その本は良く売れる。

tajjaa	bitəgə	unii-d-də	aja.
あの	本	売買する-PTCP.IMPF-DAT	良い

末筆であるが、この場を借りてコンサルタントの方にお礼申し上げたい。丁寧にみて下さった査読者の方にもお礼申し上げたい。無論、間違い等があればそれは全て筆者の責任に帰するものである。

略号・記号

1, 2, 3: 1st person, 2nd person, 3rd person
ACC: accusative 対格
ANT: anterior 先行 (副動詞)
CAUS: causative 使役
COHOR: cohortative 勧誘
CLT: clitic クリティック
COND: conditional 条件
CUM: cumulative 累加
CVB: converb 副動詞
DAT: dative 与格
DEF: definite 定
DIM: diminutive 指小
DIR: directive 方向格
DIRINT: directional intentional
移動の目的
EMP: emphasis 強調
GEN: genitive 属格
IMP: imperative 命令法
IMPF: imperfect 未完了
INC: inclusive (1人称複数) 包括形
IND: indicative mood 直説法
INF: infinitive 不定形
INS: instrumental case 道具格

INTERR: INTERROGATIVE 疑問
NEG: negative 否定
PASS: passive 受身
PERF: perfect 完了
PL: plural 複数
PROG: progressive 進行
PRON: pronoun 代名詞
PROP: proprietive 恒常的所有
PRS: present 現在
PTCP: participle 形動詞
POSS: possessive 所有
QUOT: quotation 引用
REF: reflexive 再帰
REPET: repetitive-reversive aspect
再度・反動アスペクト
RECIP: reciprocal 相互
SG: singular 単数
SIM: simultaneous 同時 (副動詞)
SIMILIT: similitude 比況
SPEC: speculation 推量
TOP: topicalization 主題化
TRANS: transitivizer 他動詞化
VOLIT: volitional 願望

参考文献

- 風間伸次郎 (1994) 『ナーナイ語の「一致」について』 北大言語学研究報告 5. 札幌：北海道大学
- 風間伸次郎 (2005a) 「ソロン語口語コーパスとその分析」 風間伸次郎・川口裕司編『言語情報学研究報告 8 フィールド調査による口語資料の収集およびその分析』 11-43. 21世紀 COE プログラム「言語運用を基盤とする言語情報学拠点」東京外国語大学大学院地域文化研究科.
- 風間伸次郎 (2005b) 「ナーナイ語の疑問詞による反語表現について」 津曲敏郎(編)『環北太平洋の言語』 12: 129-163. 札幌：北海道大学.
- 風間伸次郎 (2010) 「ソロン語におけるモンゴル語の影響 —言語接触の一事例として—」. 寺村政男・福盛貴弘(編)『言語の研究Ⅱ —ユーラシア言語からの視座—』 語学教育フォーラム 24: 163-183. 東京：大東文化大学語学教育研究所.
- 風間伸次郎・トヤー (2008) 『ソロンの民話と伝説 1』 ツングース言語文化論集 37. 札幌：北海道大学文学研究科